

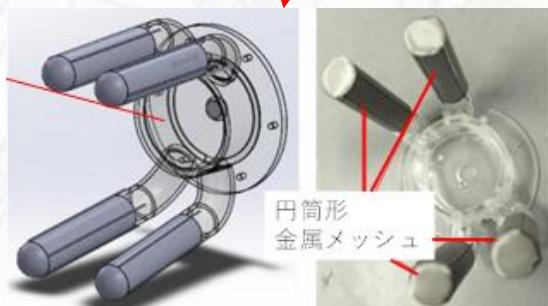
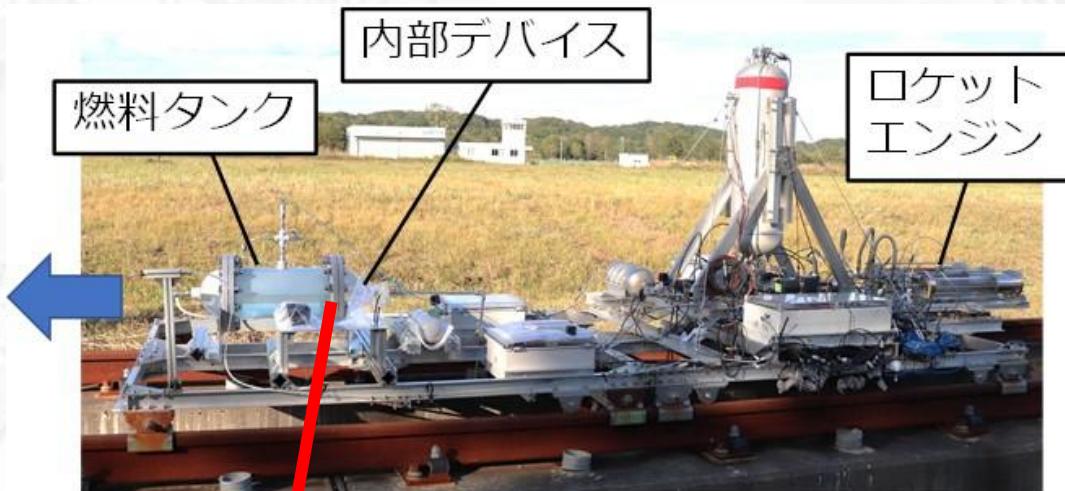
中期計画 【10-1】: 日本の大学で本学のみが有する白老実験施設等を利用した宇宙・航空機関連の共同研究を推進する(成果例として共同研究件数を増加させる取り組みの推進)

研究題目 口ケットスレッドを活用した航空宇宙機推薬タンクの推薬捕捉機構および液面静定機構の実証研究

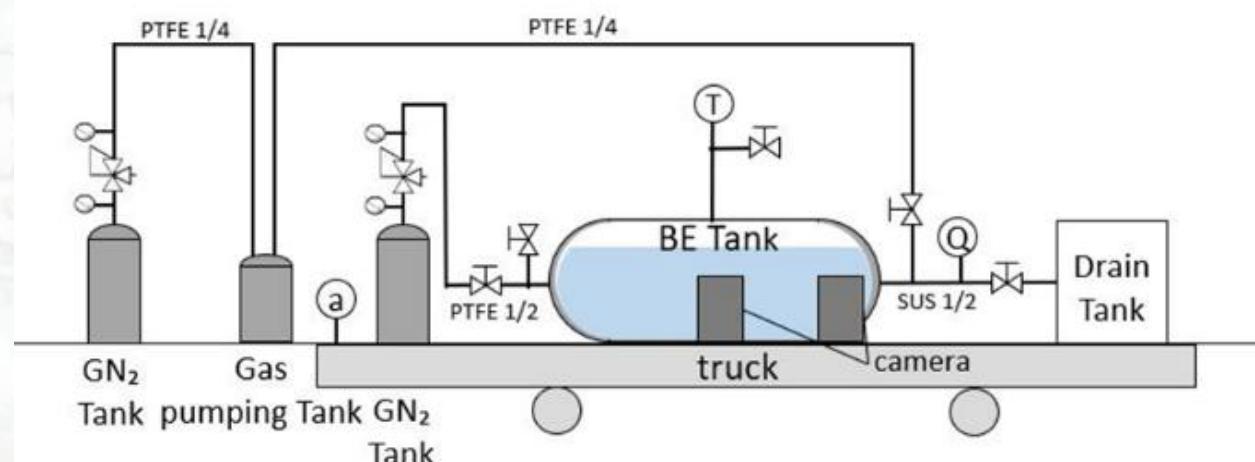
研究グループメンバー

中田 大将 もの創造系領域 准教授(代表)、今井 良二 もの創造系領域 教授、安田 一貴 博士研究員

第4期の中期目標・中期計画の達成に貢献する研究概要



革新的な
振動防止デバイス



- 革新的な振動防止デバイスを用い加減速を受けるタンク内推薬の安定供給を実現する
- ロケットスレッドを活用し、加速度環境場における推薬挙動と液面静定を観察
- 得られた知見は北大、名大などの宇宙用エンジンプロジェクトに役立てられる

毎月1回のオンライン研究会を開催

北大、名大、東京都市大、東大、
ISAS/JAXA、IHI、Space Walker社などの
研究者が参加し、活発な議論を展開
(2022年9月までに4回開催済)

参考:共同研究先(学外研究者)

北海道大学 永田 晴紀 教授
名古屋大学 笠原 次郎 教授
東京都市大学 渡邊 力夫 准教授

Landon Kemps 特任助教
川崎 央 助教